

【単元のポイント】

式と計算

4年生 算数 第9単元

学習指導要領（平成29年告示）の目標

【A 数と計算】 A(2) 加法及び減法、A(3) 乗法及び除法

四則の混合した式や（ ）を用いた式について理解し、正しく計算すること。計算に関して成り立つ性質（交換法則、結合法則、分配法則）について理解すること。

◆ 評価の3観点における目標

【知識・技能】

- 四則の計算の順序を理解し、正しく計算できる
- （ ）を使った計算ができる
- 交換法則・結合法則・分配法則を使って計算できる

【思考・判断・表現】

- 場面を1つの式に表すことができる
- 計算のきまりを使って工夫して計算できる
- なぜその順序で計算するか説明できる

【主体的に学習に取り組む態度】

- 計算のきまりのよさに気づいている
- 工夫して計算しようとしている

◆ 指導上の留意点

1. 計算の順序

- \times 、 \div は $+$ 、 $-$ より先に計算する
- () の中を先に計算する
- 同じ優先度なら左から順に計算する

2. 計算のきまり（法則）

- 交換法則： $a + b = b + a$ 、 $a \times b = b \times a$
- 結合法則： $(a + b) + c = a + (b + c)$
- 分配法則： $(a + b) \times c = a \times c + b \times c$

3. つまずきやすいポイント

- 左から順に計算してしまう ($\times \div$ の優先を忘れる)
- () の中を先に計算しない
- 文章題を 1 つの式に表せない
- 分配法則の使い方がわからない

◆ プリント作成時の配慮事項

1. 段階的な難易度： $+$ $-$ のみ → \times \div 混合 → () あり
2. 計算順序の確認：どこから計算するか問う問題
3. 工夫した計算：分配法則などを使う問題
4. 1 つの式で表す：文章題を式にする問題
5. 間違い探し：計算順序のよくある間違いを提示